BY ADRIAN MARC



カーゴ・コンテナ& キューブ・ホテル

執筆&デザイン：ジェームズ・ハット、J・グレイ

編集：ジェームズ・ハット、J・グレイ ● **アート・ディレクション：**ジェイ・コバック ● **マップアート：**J・グレイ

業務管理：リサ・ポンスミス ● **レイアウト：**J・グレイ

翻訳：楯野恒雪（サイバーパンクRED翻訳チーム）

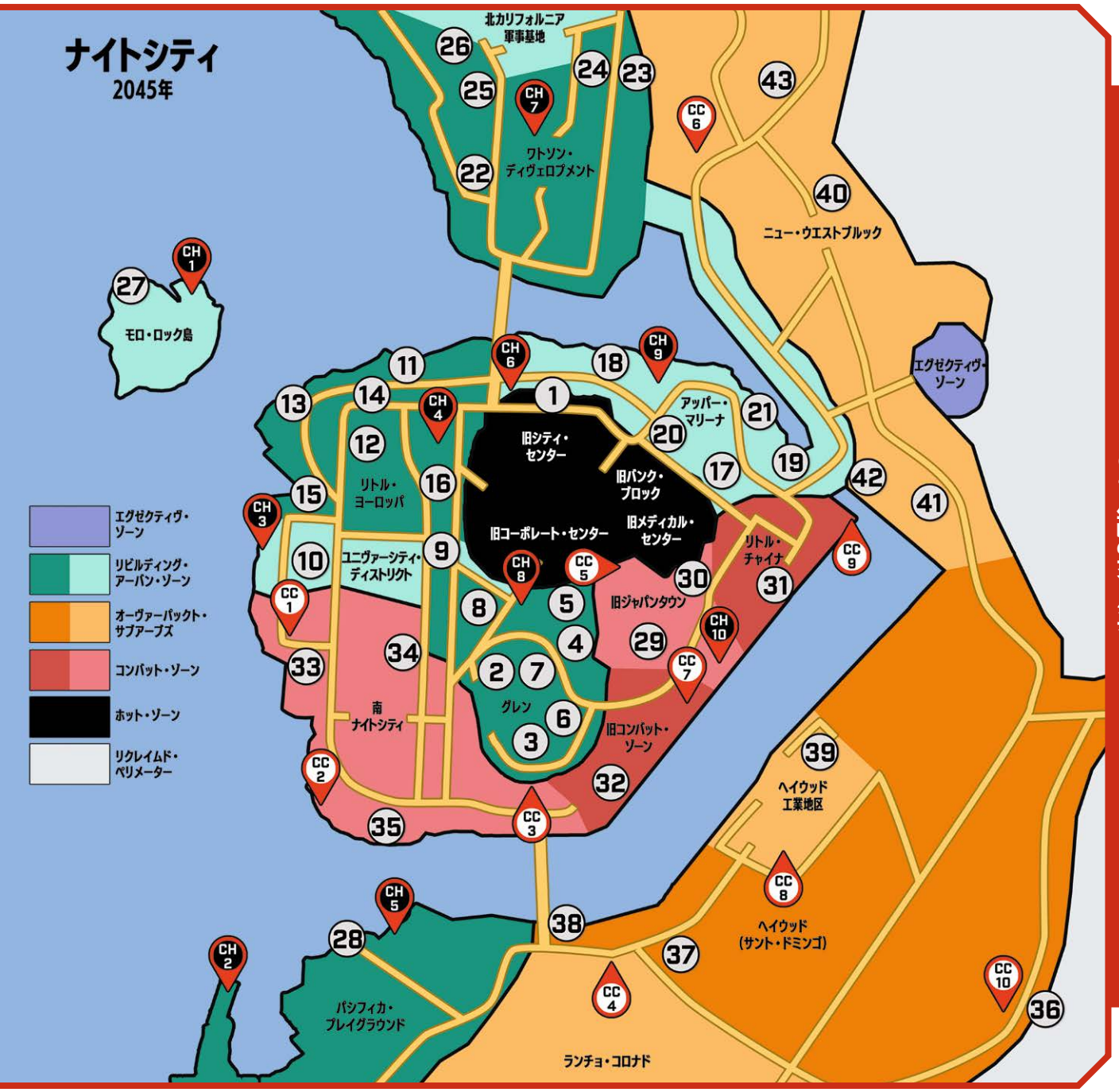
Copyright © 2021 by R. Talsorian Games, Inc., Cyberpunk is a registered trademark of CD Projekt Red S.A.
All rights reserved under the Universal Copyrights Convention.

本シナリオに登場する個人・団体・製品・思想・宗教・病名、その他はすべてフィクションであり、実在のものとは一切関係ありません。同様に特定個人や団体などを攻撃する意図はございません。あらかじめご了承ください。

訳注

文中で"CPR P.XXX参照"とある場合、それは『サイバーパンクRED』日本語版ルールブックの参照ページを表している。

カーゴ・コンテナ&キューブ・ホテル



データ

地図上の白丸数字は『ナイトシティ内外の重要地点』(CPR P.309-314)の解説に対応している。赤いマーカー(涙滴型の印)の数字は、本テキスト内の解説に対応している。**CH**はキューブ・ホテル、**CC**は貨物用(カーゴ)コンテナを表す。

ナイトシティの手頃な住居

ナイトシティに住みたい。でも金が足りない？　そんなチューマに朗報だ！　ああ、そうとも、おまえはもう路上で暮らさなくてもいいんだ！　500ebかき集めれば、おまえも雨風が防げて警備のしっかりした安全な場所での暮らしってやつを味わえる。たったの500ebで、暖かい快適なキューブ・ホテルに1ヶ月暮らせるんだ。キューブ・ホテルはほとんどどこの地区にでもある――そうだ、治安のいい地域にもな！　月額1,000eb払えるなら、素朴で実用主義的な魅力あふれる(そしてずっと広い)貨物用(カーゴ)コンテナにだって住める。住んでみれば、最高にクールなエッジランナーたちが駆け出しの頃カーゴ・コンテナを愛用していた理由がわかるようになるはずだ。金持ちでなくてもナイトシティは体験できる。ただこの街にいるだけでいいんだ！　おまえのナイトシティ・ストーリーはここから始まる！　ここは文化と文化がしのぎを削り、創造力が生き残る力となる、夢の都なのだ！

家賃の支払い期限だぜ、チューマ!

いずれまたあの日はやって来る。GMがプレイヤーたちを見回して、「家賃の支払い期限だぜ、チューマ！」と告げる日が。おまえは苦労して稼いだユーロバックを不承不承支払って、キャラクターを今と同じ家にもう一月(ひとつき)住まわせる。だが、おまえは自分のキャラがナイトシティのどこに住んでるか知ってるか？　そいつの家はどんなところだ？　コイツを見て決めな！　以下のリストにあるキューブ・ホテルか貨物用(カーゴ)コンテナから好きなとこを1つ選べ。面倒なら1d10して、おまえのエッジランナーがどこで寝泊まりしているかランダムに決めたっていい。どちらの方法を使おうと、おまえのゲームにさらなるフレーバーを加えることができるだろう。

データ
住居についての詳しい情報はCPR P.377-380参照。

▶キューブ・ホテル

1d10	解説	マップ・マーカー
1	**オービタル・エア第3居住ブロック：**おまえはモロ・ロック島にあるキューブ・ホテルに住んでいる。ここはオービタル・エア社のマスドライバー施設で働く技術者や、その他の専門スタッフの住居として作られた。ここに住むのに許可をとる必要はないが、従業員パスがなければこれ以上オービタル・エア・マスドライバー㉗に近づくことは事実上不可能だ。さらに残念なことに、モロ・ロック島にあるレストランはどこも従業員パスがなければ食事ができない。朝食に何か食べたければ自販機フードで済ますか、次のフェリーを待つしかない。とはいえ、ここは恐ろしく静かなところで、おまえを詮索しに訪ねてくるような奴は誰もいない。	CH 1
2	**シーニック・キューブズ：**おまえはパシフィカ・プレイグラウンドに住んでいる。このキューブ・ホテルの屋上からは、美しいナイトシティを一望できる。ただし、このホテルの部屋には窓がないため、宿泊客たちは屋上にたむろして酒盛りをしていることが多い。折りたたみ式の庭椅子やハンモックをいくつか持ち込んで並べている奴らもいて、なかなかいいところだ。しかし残念ながら、宿泊客たちは全員地元のブースターギャングどもだ。ここに泊まるなら良いことも悪いことも受け止めなきゃならないってこったな。まあ、こいつらがボゾーズではないことだけは不幸中の幸いだ。（訳注：シーニックは“風光明媚な”の意）	CH 2
3	**ユニヴァーシティ・キューブズ：**おまえはユニヴァーシティ・ディストリクトの海上に住んでいる。このキューブ・ホテルはナイトシティ総合大学（NCU）⑩の要塞化されたエリアのすぐ外側にある。NCUはこのホテルの半分を借り上げて、住居にあぶれた非常勤教授や指導助手(ティーチング・アシスタント)の宿舎にしている。彼らは興味深い隣人になるだろう。彼らにしてみれば、おまえの方が奇妙な隣人であり、課題の採点をしている間もずっと気になってたまらない存在なのだが。	CH 3
4	**キューバラーマ：**おまえはリトル・ヨーロッパに住んでいる。このキューブ・ホテルは改装中だが、元の建物の古風なレンガ造りのファサードをそのまま残していて、実に魅力的なところだ。技術系の心得があるなら、徒歩圏内にショート・サーキット⑯があることに興味をそそられるかも知れない。好物件ではあるが、やはり所詮は粗末なキューブ暮らしであることに変わりない。（訳注：キューバラーマは、過度な誇張と皮肉のニュアンスを込めた“最高に素晴らしいキューブ”の意。ファサードは建物を正面から見た外観のこと）	CH 4
5	**キューブランド・バイ・ザ・シー：**おまえはパシフィカ・プレイグラウンドに住んでいる。このキューブ・ホテルは本来、建設作業員用の仮設宿舎として作られた。建てられたのは“赤の時代”以前であるにも関わらず、今だに倒壊することなく持ちこたえている。建物の造りは粗雑で、家具も壁に備え付けられた折りたたみ収納家具(フラットパック)だ。プレイランド・バイ・ザ・シー㉘のすぐ近くにあり、宿泊客はチケットを半額で買える。ただし、このチケットは月曜から木曜の日中にしか使えない。	CH 5
6	**老朽化したキューブ・ホテル：**おまえはホット・ゾーンの境のあたり、トーテンタンツ①近くのキューブ(キューブ)・ホテルに住んでいる。おまえは廊下に転がるいくつもの死体を踏み越えていかなければ、自分の部屋に出入りすることすらできない。路上で暮らした方がまだ安全なくらいだ。だが、ここで暮らしているからには、おまえはそんなことを気にするタイプではあるまい。日が暮れた後で聞こえてくる声や物音からして、少なくともおまえの隣人たちの多くは、間違いなくここでの暮らしをエンジョイしている。土曜の夜には、スイッチを入れっぱなしのミキサーの中に住んでいるようなありさまになる。	CH 6
7	**ワトソン・セントラル・キューブライフ：**おまえはワトソンの中心部に住んでいる。このキューブ・ホテルはそこそこの質で、修理状態もまあまあだ。恐らくここは世界で最も平均的なキューブ・ホテルだ。文字通りの意味で。おまえの隣人たちは、まだ社宅コナプトに住まわせてもらえるほど偉くなっていない（もしかすると一生住まわせてもらえない）企業の平社員たちだ。	CH 7
8	**シーフォーム：**おまえはグレンのクラブ・アトランティス⑤近くにあるキューブ・ホテルに住んでいる。ここはクラブ依存症(クラブ・ラット)の奴らが住み着いている穴蔵だ。クラブ・アトランティスがラスト・オーダーになると、このキューブ・ホテルのラウンジがホットな二次会(アフターパーティー)会場になる。パーティーは時々超新星級(スーパーノヴァ)の乱痴気騒ぎになるが、それを止めるような用心棒(バウンサー)はいない。（訳注：シーフォームは“波の花”、“海の泡”の意）	CH 8
9	**マッカートニー・キューブズ：**おまえはアッパー・マリーナの、マッカートニー・フィールド・スタジアム⑱前の通りを渡ったところにあるキューブ・ホテルに住んでいる。この建物は各階がナイトシティのプロスポーツ・チームをテーマに作られており、壁もチーム・カラーで派手に塗られている。防音があまりしっかりしていないため、試合の日の夜にはかなりやかましくなる。デス・ディーラーズ（コンバット・サッカー）やニューク（マーダーボール）の試合の時は特にひどい。	CH 9
10	**名前のないキューブ・ホテル：**おまえは旧ジャパンタウンに住んでいる。このキューブ・ホテルの出入口は、頑丈な扉が1ヶ所あるだけだ。他のキューブ・ホテルの多くと異なり、この建物には従業員がおらず、監視カメラもない。そして清掃は各部屋の天井に設置された高圧水流洗浄機と、部屋の隅に設けられた排水口で行なわれる。さらにひどいのは、床が排水を意図した適切な傾斜になっていない部屋があることだ。また、高圧水流は宿泊費を滞納した客を立ち退かせるためにも使われる。支払い期限を忘れないように注意しな。	CH 10

データ
おまえの新居がどんなゾーンにあるか知りたいならCPR P.295-300を読め。

カーゴ・コンテナ&キューブ・ホテル

訳注

一般的なカーゴ・コンテナはISO規格の20フィート海上ドライコンテナで、大きさは外寸で長さ6,058mm、幅2,438mm、高さ2,591mm、内部の床面積は約13.7平方m（約8.5畳）だ。運が良ければもっと大きな40フィート・コンテナに住めるかも知れない。こちらの大きさは長さ12,192mm、幅2,438mm、高さ2,591mm（ハイキューブ型の場合は高さ2,896mm）、床面積は約28平方m（約17畳）。40フィート・コンテナであればテクやメドテクの"仕事場"を兼ねた住宅として使えるし、一般的な地上車を収納することもできるだろう。

▶貨物用コンテナ（カーゴ）

1d10	解説	マップ・マーカー
1	**大学貨物室：**おまえは南ナイトシティの北の境にある、高く積み上げられた7個のカーゴ・コンテナのどれかに住んでいる。ここはナイトシティ総合大学（NCU）⑩の学生が利用できる中で一番安いキャンパス外住宅だ。大学の近くであっても、おまえの住んでいるのがコンバット・ゾーンであることに変わりはない。なので、週末にビール・パーティーをやる奴らがうるさくて眠れない時は、誰かあいつら殺してくれねえかなと念じていると、たまに願いが叶って銃声が聞こえてくることがある。	CH 1
2	**埠頭カーゴ集落：**おまえは港の埠頭（ふとう）の合間に住んでいる。ここは南ナイトシティの海岸沿い（ウォーターフロント）にある、信じられないくらい危険な場所だ。この埠頭に停泊する海のノーマッドどもは、海賊と区別のつかない奴らばかりだ。船上以外でまともに酒を飲める場所は、この辺りにはスラマー㉟しかない。だが、海の隣人たちが航海に出ると、近所の平和を守る者もいなくなる。代わりにやってくるのがギャングの暴力だ。これはたいてい週末に起きるので、あらかじめ備えをしておくこと。	CH 2
3	**南カーゴ村：**おまえは南ナイトシティとグレンの境あたりにあるカーゴ・コンテナに住んでいる。道路を挟んだ向こう側には真新しいオシャレなビル群が見えるのだが、ナイトシティ市警察（NCPD）第1分署④のパトロール警官どもが事あるごとにやってきては、おまえに思い知らせる——おまえのような奴はナイトシティの復興に必要ないと。近所にはジェシー・ジェイムズ・コーシャー・デリ㉜というワイルドな酒場がある。そこは旧コンバット・ゾーンの中にあり、おまえが住んでいるところよりさらに危険な場所だ。	CH 3
4	**イーグル・ロック・スタジアム：**おまえはランチョ・コロナドとヘイウッドの境に住んでいる。ここはかつてフットボール競技場だった場所を転用したカーゴ・コンテナ集落だ。通りを少し東へ行ったところにナイトシティ市警察（NCPD）第2分署㊲があるというのに、ここでは犯罪が横行している。車はしょっちゅう車上荒らしに遭うし、カーゴ・コンテナの中に保管してないものは、何であれ盗まれる危険がある。そんな場所だが、メタルストーム㊳へ徒歩で酒を買いに行けるのは悪くない。	CH 4
5	**プレシピス：**おまえは旧ジャパンタウン内のホット・ゾーンの端を見下ろすところにあるカーゴ・コンテナに住んでいる。近所に緊急総合医療病院（クライシス・メディカル・センター）㉙があるのは本当にありがたい。ここに住むなら、ちょくちょく放射線被曝の検査を受けた方がいいからな。（訳注：プレシピスは"断崖絶壁"や"絶体絶命"の意）	CH 5
6	**北カーゴ村：**おまえはニュー・ウエストブルックにある、放棄された駐車場に多数のカーゴ・コンテナを高く積み上げたところに住んでいる。ここは狭苦しいキューブ・ホテルに泊まったり高い金を払って特権を得たりしなくても、ワトソンに住むのに近い暮らしができる場所だ。高度な防衛体制の敷かれたワールドサット・オフィス㊸、ペトロケム・オフィス㉓とソヴオイル・オフィス㉔、北カリフォルニア軍事基地が近所にあるため、おまえは通りを行き来する企業の保安部隊の車両を毎日山ほど見ることになる。つまり、地元のブースターに悩まされることはほとんどないってことだ。	CH 6
7	**ナイトシティ・イオン半導体社ビル（アイオニック・セミコンダクター）：**おまえは旧コンバット・ゾーンの北端辺りに住んでいる。ここは工場施設の中に詰め込まれた多数のカーゴ・コンテナで構成された集落だ。工場は一部再建されてはいるものの、依然としてほとんど崩壊したままになっている。建物の外壁は強固なコンクリートでできており、穴の空いた部分は所有者が有刺鉄線で塞いでいるので、安全は確保されている。強固な鋼鉄製の扉は、毎晩、真夜中午前0時になるとロックされ、その日の朝7時になるまで開かない。	CH 7
8	**旧アイアンワークス社ビル：**おまえはヘイウッド工業地区にある、廃工場の屋根に積み上げられたカーゴ・コンテナに住んでいる。ここからはジラーファ・オフィス・パーク㊴を見渡せる。おまえの隣人たちの多くは、ジラーファ社に部品を供給する技術者（テック）や、契約労働者だ。	CH 8
9	**ブリッジタウン：**おまえはリトル・チャイナの海岸沿い（ウォーターフロント）にある陸橋の下に積み上げられたカーゴ・コンテナに住んでいる。通りを少し南西に行ったところにはフォーローン・ホープ㉛がある。夜になるとよく銃撃戦が起きるが、たいていはすぐに終わる。ここに住むと、重しを付けて海に投げ捨てられた死体は、だいたい3日後に水面に浮かんでくるという知見が得られる。火曜日の朝には特に強烈な臭いが漂ってくるからな。	CH 9
10	**東カーゴ村：**おまえはヘイウッドの端の方、アルデカルド・キャンプ㊱の近くにある土埃まみれのカーゴ・コンテナ群に住んでいる。隣人たちのほとんどはノーマッドとリクレイマーで、彼らの多くはアルデカルド・ファミリーとビジネスをしている。	CH 10

家具セット

おまえがキューブ・ホテル住まいなら、選択肢はほとんどない。家具は全部、折りたたんで壁に収納されている"フラットパック"だ。部屋が狭いので、A）椅子1つと机1つ、またはB）テレビ台付きのベッド1つ、のどちらか片方しか展開できない。しかしカーゴ・コンテナであれば、選択の余地ができる！　おまえは金属の壁の家に元々詰め込まれていた家具をそのまま使い続けてもいいし、自宅をもう少し快適なところにするために新しい家具セットを選んでもいい。一般的なカーゴ・コンテナにある家具セットには、ベッド1つ、机と椅子1つずつ、ドレッサー（鏡付きのタンスまたは引き出し付きの食器棚）1つ、アームチェア（1人用の肘掛け付きソファー）1つが含まれている。標準的なカーゴ・コンテナにおいて、電子レンジと冷蔵庫と流し台はボルトで壁に固定されており、何らかの工具類を使わなければ交換できない。

セット	価格
セコハン・スペシャル	50eb（程々）
カーゴ・コンテナ・シック	100eb（上等）
ちょっと贅沢気分セット	500eb（高級）

セコハン・スペシャル：ちょっとしたクリエイティブな買い物と、少々時間をかけたゴミ漁り。それだけで自分のカーゴ・コンテナに必要な最低限の家具はそろえられる。ああ、もちろんベッドは簡易ベッドだし、机は折りたたみ式の小卓。〝ドレッサー〟は積み上げたシンダーブロックと板の上にプラスチックの箱をいくつか置いたもの。それでもなんとかやって行けるもんさ。あとはアームチェアに付いた染みと悪臭に気付かないふりをすることだけだな。（訳注：セコハンは中古品を意味するセカンドハンドの略。シンダーブロックは中空で軽量な建築用コンクリート・ブロックのこと）

カーゴ・コンテナ・シック：これは金で買いそろえられる家具の中で一番安いやつだ。少なくとも、ちゃんと家具として作られたものではある。シングルサイズのベッド、プラスチック製のドレッサー、ユニット式の棚が取り付けられた机、申し訳程度にクッションのきいたアームチェアが１つずつ。おまえのカーゴ・コンテナにはナイトシティ総合大学学生寮の１年生の部屋と同じものがそろってると聞けば、安心できるだろう。**これはほとんどのカーゴ・コンテナ・ハウスで入居時に用意されている備え付けの家具セットだ。ただし、壊しても大家は一切交換に応じてくれないので注意。**

ちょっと贅沢気分セット：こいつを買えば、おまえは集落で一番上等な部類のカーゴ・コンテナを手に入れたことになる。ベッドにはちゃんと弾力があるし、ドレッサーと机は本物とほとんど見分けがつかない木目調だし、アームチェアの座り心地もバッチリだ。金属の箱の中でなく普通の家に住んでいる気分を演出するために、アート作品を壁に飾ることすらできているかも知れない。ただし気をつけろよ、チューマ。家が綺麗になると、地元のギャングどもに目をつけられるからな。

室内装飾

所帯道具以外のものも欲しいって？　以下におまえの家を特別な何かにする上で役立つものをいくつか紹介しよう。

アイテム	価格
コンティネンタル・ブランズ・コフ・ポッパー	50eb（程々）
耐火金庫	100eb（上等）
隠し収納	100eb（上等）
スマート・ヴァニティ	500eb（高級）
ウォール・アート	20eb（日用）



コンティネンタル・ブランズ・コフ・ポッパー：コフ・ポッパーは特別製の真空断熱水筒だ。蓋の中にコフ・ポップを１錠入れ、上部から水を注いでボタンを押すと、１分弱で薄茶色の生暖かい液体が８オンス（237ml）出来上がる。まあ、かろうじてコーヒーっぽい味はする。少なくともカフェインはたっぷり含まれてる。飲んだ後、少し舌がしびれる感じがするのは気にしちゃいけない。コンティネンタル・ブランズ社のコフ・ポップは、個別包装された薄茶色の錠剤で、大きさは大人の親指ほど。オアシス・ストアでのみ購入可能。価格は10錠入りパック１つで10eb（安物）。〝キブル〟のライフスタイルにはコフ・ポップが含まれているが、コフ・ポッパーは含まれていないので別途購入する必要がある。

耐火金庫：鍵の付いた小さな金属製の箱。一辺30cmほどの立方体型。最悪の事態に備えて、重要書類を安全に保管することを目的に作られたもの。耐火性で、〝厚い鋼鉄〟（50HP）に相当する頑丈な構造をしている。鍵は機械式で、対応する鍵を使わずに開けるには、難易度15の〈鍵開け〉判定に成功せねばならない。欠点？　金庫自体を楽々持ち運べてしまうことだな。なにせ、運びやすくするための持ち手まで付いてるんだから。

隠し収納：ベッド、机、ドレッサーの中に収納スペースを仕込む。どこに設置するにせよ、この15.25×30×7.5cmの隠し収納を発見するには、難易度15の〈隠蔽／発見〉判定に成功せねばならない。

スマート・ヴァニティ：身だしなみを整えたりファッションをキメるのに役立つ、カスタムメイドの化粧台。このヴァニティは、化粧品やアクセサリー、各種の身だしなみ用品を収納できる引き出しと、照明を内蔵したイカしたデジタル・ミラーを備えており、おまえが最高のルックスになれるようサポートしてくれる。デジタル・ミラーは携帯情報端末と同期して、さまざまなファッション・フィルターをダウンロードしたり、ビデオ映像に同期して、いろいろなコスメやヘアスタイルをした自分の姿をリアルタイムで表示させることができる。

ウォール・アート：モネの絵を壁に飾るのは無理でも、高性能な大型プリンターで印刷したポスターを買ってきて、安いプラスチックの額縁に入れた程度のものなら、おまえにも手が届くだろう。もしかして『ポーカーをする犬』の方が好みか？　どっちにしても価格は同じだ。

訳注

『ポーカーをする犬』は米国の画家カシアス・マーセラス・クーリッジによる擬人化した犬を題材にした絵。キッチュ・アートの代表例とされ、しばしば労働者階級の芸術センスを揶揄する意図で引き合いに出される